

甲状腺癌肺転移の完全切除症例に関する研究

1. 研究の対象

大阪国際がんセンターで 2000 年～2023 年に甲状腺癌の肺転移を完全切除できた 11 名の患者さん。

2. 研究の概要

研究期間: 総長の研究実施許可日～2025 年 3 月 31 日

研究目的: 甲状腺癌の既往を有する患者さんは術後の経過中に、しばしば肺結節を指摘され、呼吸器科に紹介されます。甲状腺癌の肺転移の完全切除報告は少なく、数例の症例報告に留まります。そのため、ハイボリュームセンターである当院での治療経験を詳細に検討し、新たな知見を得たいと考えております。具体的には、臨床経過や CT・PET-CT などの画像所見により、原発か転移かを鑑別できるかを検討します。また、原発および転移の割合を調査し、その予後関連因子や生命予後についても検討します。

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、治療経過、背景因子、治療アプローチ、予後などを評価します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

①基本情報

性別、年齢、原疾患、腫瘍占拠部位、腫瘍径 病期

②手術と病理学的診断、術後治療

肺切除前の治療経過、手術介入の有無、切除標本の病理学的検討

③予後情報、再発後治療

気胸再発の有無、生死と死因、最終生存確認日 など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 呼吸器外科 小林 政雄

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

研究責任者: 呼吸器外科 岡見 次郎

-----以上